

2. 地域子ども・子育て支援事業

(1) 利用者支援事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	1. 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援						
事業内容	子ども及びその保護者が、多様な子育て支援事業等の中から適切なものを選択し、利用できる相談支援体制の構築						
担当課	子育て支援課、健康増進課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (か所数)	量の見込み(A)	2	2	2	2	2	2
	確保方策	—	2	2	2	2	2
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	実施か所数(B)	2	2				
財源内訳 (円)	国費	—	4,000,000				
	府費	—	4,000,000				
	一般財源	—	4,586,409				
	合計	—	12,586,409				
評価		—	A				
(B)2 ÷ (A)2 × 100 = 100%							
成果							
R2	母子保健型と基本型の実施機関で定期的に会議の場を設ける等、各機関と連携を取りながら支援が必要な家庭の情報を共有し、支援に活用した。						
課題・対応							
利用者支援事業の周知に努めるとともに子育てに関するあらゆる情報についての情報収集及び更なる連携に努める。引き続き、妊娠届時に妊娠・出産マイプランシートを通して、妊婦の課題やニーズを把握し、妊娠・出産・育児に関する情報提供や助言を行い、必要に応じて妊娠期から支援につなげていく。							

(2) 地域子育て支援拠点事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	1. 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援						
事業内容	就学前の児童及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言等を行うとともに、子育て講座、イベント等を実施 【市内4か所(中学校区毎に設置)】 週5日開設 (第一中学校区) 交野市立地域子育て支援センター (第三中学校区) 星田地域子育て支援センター (第二中学校区) ぼらりすひろば 週3日開設 (第四中学校区) つどいの広場						
担当課	子育て支援課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (親の延べ人数)	量の見込み(A)	14,854	14,694	14,273	13,970	13,819	13,592
	確保方策	—	16,152	16,152	16,152	16,152	16,152
	過不足		1,458	1,879	2,182	2,333	2,560
実績値	実施か所数 年間延べ利用 組数(B)	4か所 計 14,854	4か所 計 6,489				
財源内訳 (円)	国費		10,032,174				
	府費		9,639,000				
	一般財源		9,664,425				
	合計		29,335,599				
評価			A				
(B)6,489 ÷ (A)14,694 × 100 = 44.2%							
成果							
R2	新型コロナウイルス感染症の影響により、開室できなかった期間があり、定員に制限を設けたため、実績値が減少した。閉室中も相談事業を実施し、子育ての不安軽減を目的にSNSを使った情報発信や感染拡大防止対策を行い講座を実施した。各拠点では、子育て家庭の交流の場として親同士や拠点スタッフと子育ての悩みや相談、情報交換ができ安心して過ごせる場となっている。						
課題・対応							
新型コロナウイルス感染症予防のため、換気・消毒等の感染対策を講じ時間と人数に制限を設け予約制で開催した。引き続き、色々な状況に対応しながら、内容の充実を図るとともに、子育て親子が安心して利用できる場の提供に努める。							

(3) 妊婦健康診査事業

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	1. 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援						
事業内容	妊婦健康診査費用の助成						
担当課	健康増進課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (延べ回数)	量の見込み(A)	6,403	6,515	6,390	6,402	6,315	6,215
	確保方策	—	6,515	6,390	6,402	6,315	6,215
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	年間延べ回数(B)	6,403	6,224				
財源内訳 (円)	国費		0				
	府費		0				
	一般財源		53,525,564				
	合計		53,525,564				
評価			A				
(B) $6,224 \div (A) 6,515 \times 100 = 95.5\%$							
成果							
R2	全ての妊婦が妊婦健康診査を必要回数受診できるように受診補助を行うことで、経済的問題を抱えている妊婦の健診未受診による母子の出産に伴うリスクを軽減し、安心・安全な出産を支援した。						
課題・対応							
今後も引き続き、より安心して健やかな妊娠出産ができるよう、全ての妊婦に対して14回の公費負担を確保する。							

(4) こんにちは赤ちゃん訪問(乳児家庭全戸訪問事業)

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	1. 妊娠・出産・育児の切れ目のない支援						
事業内容	生後0～4か月未満児の家庭を対象に訪問支援						
担当課	健康増進課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (実人数)	量の見込み(A)	549	521	511	512	505	497
	確保方策	—	521	511	512	505	497
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	実人数(B)	549	478				
財源内訳 (円)	国費		916,000				
	府費		916,000				
	一般財源		916,062				
	合計		2,748,062				
評価			A				
(B) $478 \div (A) 521 \times 100 = 91.7\%$							
成果							
R2	出生数が479人であったため計画値より実績が下回る結果となった。478件中、114件が要フォローとなり、4か月児健診までに赤ちゃん訪問を実施することで、支援の必要な家庭に早期接触し、早期フォローにつなげることができている。						
課題・対応							
R1年度より、訪問時に養育支援が必要と判断した母子に対して、母の心身の安定と育児手技の獲得、育児不安の解消を図れるように産後ケア事業を開始したが、利用者が少ない。支援が必要な者が支援につながりやすい体制を検討していく。							

(5) 養育支援訪問事業・子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	3. 人権教育及び児童虐待問題対応の充実						
事業内容	保健師・助産師・保育士等が居宅を訪問し養育に関する指導、助言などを実施 要保護児童対策地域協議会の機能強化を図る						
担当課	子育て支援課、健康増進課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (実人数)	量の見込み(A)	1	5	5	5	5	5
	確保方策	—	5	5	5	5	5
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	実人数(B)	1	5				
財源内訳 (円)	国費		1,349,000				
	府費		1,349,000				
	一般財源		1,352,361				
	合計		4,050,361				
評価		A					
(B) 5 ÷ (A) 5 × 100 = 100 %							
成果							
R2	養育支援訪問事業においては、5名の支援対象者に対して計146回訪問し、支援を行った。 子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業では、要保護児童対策地域協議会において情報交換及び支援内容の協議を行い、専門性向上のための研修会や市民啓発事業を実施した。また、児童虐待の早期発見・発生予防のために、関係機関との連携強化の取り組みを行った。						
課題・対応							
子どもを守る地域ネットワーク機能強化事業と共に、児童虐待予防に向けた事業推進に取り組む。							

(6) 子育て短期支援事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実						
事業内容	一時的に保育ができない時に一定期間子どもの預かりを実施						
担当課	子育て支援課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (延べ日数)	量の見込み(A)	25	55	54	54	52	52
	確保方策	—	55	54	54	52	52
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	延べ日数(B)	25	11				
財源内訳 (円)	国費		16,000				
	府費		16,000				
	一般財源		17,500				
	合計		49,500				
評価		A					
(B) 11 ÷ (A) 55 × 100 = 20%							
成果							
R2	市内に児童養護施設がないため、市外の児童養護施設と契約を締結し、受入れ先の確保に努めた。 (ショートステイ: 9か所 トワイライトステイ: 6か所と契約)						
課題・対応							
引き続き、「第2期交野市子ども・子育て支援事業計画」において、利用者の意向を踏まえた上で、契約施設の確保に努める。							

(7) 子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター)【拡充】

基本目標	3. 地域ぐるみで豊かな子育て・子育てを支える まちづくり
基本施策	3. 地域における子育て支援の充実
事業内容	育児の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、ファミリー・サポート・センターが仲介・紹介し、会員同士が育児を支え合う
担当課	子育て支援課
年次計画(計画値、実績値)	

区分		平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就学前児童 計画値 (延べ人数)	量の見込み(A)	668	763	750	746	734	716
	確保方策	—	763	750	746	734	716
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	延べ人数(B)	668	257				
小学校児童 計画値 (延べ人数)	量の見込み(C)	1,068	1,267	1,280	1,295	1,292	1,313
	確保方策	—	1,267	1,280	1,295	1,292	1,313
	過不足	0	0	0	0	0	0
実績値	延べ人数(D)	1,068	1,381				
財源内訳 (円)	国費		1,503,000				
	府費		1,503,000				
	一般財源		1,503,950				
	合計		4,509,950				
評価			A				

(B)257÷(A)763×100=33.7% (D)1,381÷(C)1,267×100=109% ((B)+(D))1,638÷((A)+(C)2,030)×100=80.7%

成果

R2	全体的な供給体制は確保 会員数 671人、提供会員 151人
課題・対応	
提供会員が十分に確保されているとは言えず、会員確保、養成研修等の周知を引き続き行う必要がある。	

(8) 一時預かり事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実
事業内容	保護者の就労形態の多様化に伴う短時間及び継続的な保育や、保護者の疾病・通院等による緊急時の一時的な保育、保護者のリフレッシュ及び冠婚葬祭等による保育需要に対応する。
担当課	こども園課、子育て支援課
年次計画(計画値、実績値)	

区分		平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
幼稚園型(1号 認定による定 期的利用) (延べ人数)	量の見込み(A)	4,639	9,109	9,041	9,120	8,940	8,642
	確保方策	—	9,109	9,041	9,120	8,940	8,642
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	延べ人数(B)	4,639	5,337				
幼稚園型(2号 認定による定 期的利用) (延べ人数)	量の見込み(C)	452	3,423	3,399	3,423	3,345	3,253
	確保方策	—	3,423	3,399	3,423	3,345	3,253
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	延べ人数(D)	452	2,448				
幼稚園型を 除く (延べ人数)	量の見込み(E)	1,950	6,292	6,183	6,153	6,055	5,898
	確保方策	—	6,164	6,164	6,164	6,164	6,164
	過不足		-128	-19	11	109	266
実績値	延べ人数(F)	1,950	1,051				
財源内訳 (円)	国費		4,422,000				
	府費		4,422,000				
	一般財源		7,797,825				
	合計		16,641,825				
評価			A				

(B)5,337÷(A)9,109×100=59% (D)2,448÷(C)3,423×100=72% (F)1,051÷(E)6,292×100=17%

成果

R2	認定こども園の在園児(1号認定の子ども)に対して、教育時間を超えて一時預かりを実施し、また、保育所等を利用していない家庭において、日常生活上の突発的な事情により、一時的に家庭での保育が困難となる子どもに対して一時預かりを実施。 ※一時預かり事業実施要綱に基づく預かり保育実施園:市内公私立認定こども園4園、市外認定こども園5園 ※保育所等での一時預かり実施場所:交野保育園、星田こども園、星の子ルーム
課題・対応	
引き続き、一時預かり事業が提供できる体制の確保を行う。	

(9) 延長保育事業

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実						
事業内容	延長保育を必要とする保育所児の保育						
担当課	こども園課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (実人数)	量の見込み(A)	500	608	597	595	584	569
	確保方策	—	608	597	595	584	569
	過不足		0	0	0	0	0
実績値	実人数(B)	500	443				
財源内訳 (円)	国費		1,300,000				
	府費		1,300,000				
	一般財源		1,300,000				
	合計		3,900,000				
評価			A				
(B) 443 ÷ (A) 608 × 100 = 73%							
成果							
R2	認定こども園等の在園児(2・3号認定の子ども)に対して、必要なニーズに応じて保育時間を超えて延長保育を実施。						
課題・対応							
引き続き延長保育が提供できる体制の確保を行う。							

(10) 病児保育事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実						
事業内容	病気の症状安定期や回復期に集団保育が困難で、保護者が就労等により児童を家庭で養育できない時に一時的に保育・看護を実施						
担当課	子育て支援課、こども園課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (延べ人数)	量の見込み(A)	428	434	426	424	417	407
	確保方策	—	1116	1,116	1,116	1,116	1,116
	過不足		682	690	692	699	709
実績値	延べ人数(B)	428	13(381)				
財源内訳 (円)	国費		3,163,000				
	府費		3,163,000				
	一般財源		3,165,000				
	合計		9,491,000				
評価			B				
(B) 13 ÷ (A) 434 × 100 = 3% ※報告数字 381 ÷ 434 = 87.8%							
成果							
R2	新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者が激減した。 実績値は、確保方策を下回り利用実績は、3%(87.8%)となった。 登録者数は、令和3年度3月末現在で 566人。						
課題・対応							
利用登録該当者への事業周知に努める。 新型コロナウイルス感染予防対策を行い、安心安全な事業実施に努める。							

(11)放課後児童健全育成事業【拡充】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実						
事業内容	放課後児童会の実施						
担当課	青少年育成課						
年次計画(計画値、実績値)							
区分		平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
計画値 (実人数)	量の見込み(A)	800	928	957	981	1,011	972
	確保方策	—	970	970	1,000	1,030	1,030
	過不足		42	13	19	19	58
実人数(B)		800	900				
財源内訳 (円)	国費		45,717,826				
	府費		41,416,000				
	一般財源		43,768,522				
	合計		130,902,348				
評価			A				
(B)900 ÷ (A)928 × 100 = 96.9%							
成果							
R2	待機児童ゼロ継続のため、令和2年5月31日に私市小学校にプレハブ施設を増設し、7月1日から私市児童会としてプレハブでの運営を開始した。また、交野児童会分室において、交野小学校と調整してワークルールの時間借りをを行い、スペースの確保を行った。						
課題・対応							
衛生面や感染症対策の観点から、郡津児童会のトイレ改修及びプレハブ施設の児童会の水洗自動化を、令和3年度に対応をする。また、施設の老朽化により、令和4年度の工事に向け、外壁改修が必要な郡津児童会の設計を行う。							

(12)実費徴収に係る補足給付を行う事業

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	2. 多様なニーズに応じた保育サービスの充実						
事業内容	低所得者への給食費・行事費等の補助を実施。						
担当課	こども園課						
年次計画(計画値、実績値)							
区分		平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実績値	1号対象者	0	2				
	2・3号対象者	15	9				
	合計	15	11				
財源内訳 (円)	国費		51,000				
	府費		51,000				
	一般財源		52,677				
	合計		154,677				
評価			A				
成果							
R2	補助対象者は生活保護受給者。 対象者へ実費徴収に対する補助を行った。						
課題・対応							
引き続き関係機関に協力してもらい、事業の継続を行う。							

(13)多様な事業者の参入促進・能力活用事業【新規】

基本目標	1. すべての子育て家庭を支える まちづくり						
基本施策	4. 障がいのある子ども(支援の必要な子ども)のライフステージに応じたきめ細やかな支援・保育・教育の推進						
事業内容	特定教育・保育施設等への多様な事業者の新規参入を支援するほか、私立認定こども園における特別な支援が必要な子どもの受入体制を構築し、良質かつ適切な教育・保育等の提供体制の確保を図る。						
担当課	こども園課						
年次計画(計画値、実績値)							
	区分	平成30年度 (実績)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
実績値	対象者 (実人数)	—	3				
財源内訳 (円)	国費		783,000				
	府費		783,000				
	一般財源		1,314,000				
	合計		2,880,000				
	評価		A				
成果							
R2	幼保連携型認定こども園の支援が必要な1号認定の子どもに対して、必要な支援を実施するため、保育士の加配を実施。						
課題・対応							
引き続き、支援が必要な子どもに対して必要な支援を実施できるよう体制の確保を行う。							